

(株)ニッポン 第3四半期連結累計期間の業績および通期連結業績予想

< 連結業績の概要 >

(%表示は対前年同四半期比率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	304,974	111.0	18,000	188.2	20,704	174.5	14,307	177.0
2023年3月期第3四半期	274,681	113.6	9,564	110.1	11,865	104.3	8,084	105.9

当社グループは経営理念「人々のウェルビーイング（幸せ・健康・笑顔）を追求し、持続可能な社会の実現に貢献します」のもと、国内外での積極的な投資を通じて事業基盤の強化並びに事業領域の拡大を図るとともに、企業としての社会的責任を果たすため、環境負荷低減や人的資本投資等のサステナビリティ課題への取り組みを強化し、企業価値の持続的な向上に努めました。

国内では、愛知県知多市の新たな製粉工場建設着工に際し、昨年10月に地鎮祭を執り行いました。当工場はDXの活用によるスマートファクトリー化を推進するとともに、自然災害に強く、省エネ・環境を含めSDGsに配慮した最先端の製粉工場として、2026年2月の稼働を予定しております。新たな工場建設に加え、神戸甲南工場、伊勢崎工場の設備増強工事をはじめとした投資を着実に進めました。

海外では、昨年5月に北米でのビジネス拡大のため米国の製粉会社Utah Flour Milling, LLCへ出資した他、9月に再生可能エネルギーの利用を推進するべく、NIPPN(Thailand)CO., Ltd.のプレミックス並びに冷凍生地工場に太陽光発電設備を導入いたしました。また、10月にはPT NIPPN PRODUCTS INDONESIAのプレミックス工場が竣工し、引き続きASEAN地域での業容拡大に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、個人消費及びインバウンド消費の回復等による需要の増加に加え、原材料及び各種コストの上昇に伴い実施した価格改定により、売上高は3,049億7千4百万円（前年同期比111.0%）となりました。利益面では、原材料及び各種コストの上昇や拡売のための戦略コストが増加したものの、冷凍食品類の販売数量伸長、中食事業の堅調な推移、生産性の改善によるコストダウン等により、営業利益は180億円（同188.2%）、経常利益は207億4百万円（同174.5%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は143億7百万円（同177.0%）となりました。

< 連結業績予想 >

(%表示は対前年同期比率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期 通 期	400,000	109.4	19,000	154.6	21,500	145.1	24,500	238.8

通期の連結業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間の業績の推移、並びに投資有価証券売却益（特別利益）の計上が見込まれることにより、業績予想を上方修正しました。

期末配当につきましては、1株当たり年間56円の予定を据え置いておりますが、上方修正が必要な場合には速やかに公表いたします。

詳細は、本日公表いたしました「2024年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上